



自治体業務の民営化（民間委託・指定管理）や自治体 DX 推進など、公共サービスに民間企業参加が進み、業務の担い手も、非正規職員の増大や外部化で多様化しています。

こうした中、本来あるべき自治体の姿を見失うことなく、公共サービスの質を維持するために、私たちは何ができるでしょうか？

県内各地の様々な事例を報告・交流し、市民と自治体労働者がともに公共サービスを守るための方策を考えます。

第43回埼玉地方自治研究集会 分科会 13:00~16:30 さいたま共済会館

## 第1分科会 市民とともに公共サービスを守る

会場参加のみとなります

- 第2分科会 福祉職場における専門性と働きがい
- 第3分科会 これからの公立保育所の役割って何？
- 第4分科会 地方自治を“原点”から学ぶ

1. 民間委託で公共サービスはどうなっているのか ~学校給食委託強行反対の運動から~
  2. 指定管理者制度で公共サービスはどうなっているのか ~学童保育の質を守る運動から~
  3. 会計年度任用職員制度で公共サービスはどうなっているのか ~図書館を守る運動から~
- 「公共を取りもどす運動のこれからの方向は？」（自治労連埼玉県本部）



### 自治労連の「自治研活動」

自治労連は、自治体・公共サービスで働く労働者の労働組合として、職員の労働条件の維持向上に取り組むことと一体で、公共の仕事のあり方を問い、真に住民のための自治体行政を目指す運動にも取り組んでいます。それが自治労連の地方自治研究活動（自治研活動）です。

本集会には、県内各地の様々な職場・職種の自治体労働者が集います。

### 参加申し込み

参加申し込みは右の QR コードからできます。



### 会場アクセス

両会場とも JR 浦和駅西口徒歩 10 分程度

